

1. 件名：検査制度見直しに関する原子燃料工業株式会社との試運用に関する面談
2. 日時：令和元年12月24日（火） 11：00～11：25
3. 場所：原子燃料工業株式会社 東海事業所 技術棟 会議室1
4. 出席者  
原子力規制庁  
東海・大洗原子力規制事務所 橋野所長、足立原子力運転検査官  
原子燃料工業株式会社  
東海事業所 環境安全部長 他3名
5. 要旨
  - (1) 4月1日から開始している原子燃料工業燃料株式会社（以下「原子燃料工業」という。）東海事業所での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁と原子燃料工業とで、意見交換を以下のとおり行った。
  - (2) 原子力規制庁から、原子燃料工業の活動状況を確認するための点検計画・作業計画等の把握については、事前の情報提示と当日の活動情報の提示とで必要な情報等が入手できていることを伝え、今後も同様の体制で試運用を継続するとの認識を共有した。
  - (3) 現場確認のフリーアクセスについては、管理区域への入退域を含め、検査活動を阻害するような状況はなかったことから、引き続き同様の体制で試運用を継続するとの認識を共有した。
  - (4) 情報へのフリーアクセスについては、記録、資料等へのアクセス方法に関するリストの提示、保管現場での情報へのアクセス方法等について、さらに調整を進めるとともに、来年4月以降に設置される保安検査官室における情報へのアクセス等に対する準備を適宜進める必要があるとの認識を共有した。
6. 配布資料
  - (1) 原子燃料工業株式会社 東海事業所 令和元年度（第3四半期） 原子力規制検査報告書（案）